



◆志学ゼミ◆

～在り方生き方について学びを深めました。～



社会の様々な分野で活躍されている14名の本校同窓生にお越しいただき、1年生を対象に、ご自身の「生き

様」や「人や社会との関わり」等を、ゼミ形式で語っていただきました。やりがいや、世の中の厳しさ、人生の転機となったこと等、踏み込んだお話に、生徒は真剣に聞き入り、感じたことや疑問をぶつけていました。生徒からは「社会人は責任感や義務を負う、学生とは違う、葉を動かさねばならぬ」という言葉が飛び交いました。



質問しやすかった」などの声がありました。

次に生徒の感想文の一部を紹介します。

私にはこれといった夢はありませんでしたが、お話を聞いて「夢」を持たなくても「目標」を持つ大切さを知りました。これからは高校生活において、いくつもの目標を持っていきたいと思えます。

話してくださった中でも印象的だったものは、仲間やチームワーク、コミュニケーションの大切さについてのもです。私も今までそれらの大切さを学んできましたが、あまり重要には捉えてませんでした。しかし、お話を伺い、将来仕事に就いた時に、それらが役立つと気付かせていただきました。

お話の中で、「結果を思い描いてから行動する」という言葉が印象に残りました。私はもともと目標だけを考えて結果がどうなっているかなど考えていませんでした。でも、この大会が終わったときにはこうなっていたいなと思い描き練習を頑張ると目標を達成することができました。「結果を思い描いてから行動する」ということはやはり大切だと言うことが分かりました。



「自分の選んだ道、その道でプロとなれ。」という言葉が強く心に残っています。お話の内容からも仕事に対する熱意の大きさ、プロとしての意識の高さがものすごく伝わってきました。働き始めてから「プロになってやる。」と決心され、今も同じ場所で日々頑張られているという生き方がかっこいいと強く思いました。自分の育ったところで、「これから先も人のために支えていきたい」という気持ちを強く持

って「地元」にこだわること。また、それを貫き続けている強さが素敵だと感じました。

◆学校説明会◆

～中学生、保護者の方々など340名来校！
皆さん入学式で、またお会いしましょう！～



10月19日、中学校3年生を対象に本校での学習や学校生活全般についての説明会を開催し、有志生徒が中心となって運営しました。マンドリン部、合唱部、吹奏楽部の演



奏、歌唱によるオープニングに始まり、全体説明会の後は、国語・地理歴史・数学・理科・英語・音楽のいずれかの授業を選択し、体験しました。

◆PTA進路講演会◆

～大学入試改革を中心に、約100名来校～



10月25日(株)ベネッセコーポレーションから講師を迎え、大学入試改革の背景及びこれからの社会を生き抜くために必要となる力などについての詳しい説明がありました。

講演の後の質疑も活発に行われ、保護者の方々の関心の高さがうかがえました。

◆県高等学校総合文化祭◆

～総合開会式でマンドリン部が演奏披露～

10月27日、和歌山市の県民文化会館で開催された総合開会式で、器楽部門を代表して本校マンドリン部が「プロヴァンス風序曲」を演奏し、マンドリンの魅力会場全体に伝えました。会場からは、大きな拍手とともに「耐久の伝統だ。さすがだ。」という声があがっていました。